まち、ひと、湯前の元気と魅力を届ける［広報ゆのまえ］

yunomae 10

2016.OCT
Vol.424

初秋、朝の清涼—。

No.1 漫画家、藤田和日郎さんのサイン会

全国のファンが熱狂 熊本地震の復興にも協力

サイン中は漫画トークで大盛り上がり

7月2日から9月11日まで湯前まんが美術館で原画展を開いていた漫画家の藤田和日郎さんが9月10日に農村環境改善センターで100人限定のサイン会を開催。東京や神奈川、遠くは青森など全国から駆け寄ったファンを魅了しました。併せて藤田さんは熊本地震の復興を支援するために40万円を寄付しました。

藤田さんは平成2年、初連載の「うしおととら」の大ヒットで漫画界に旋風を巻き起こした漫画家。まんが美術館の原画展では週刊少年サンデーに連載された藤田さんの代表作「うしおととら」「からくりサーカス」「月光条例」の3作品、約240枚の原画や作品の構成、キャラ設定を書いたネームノートなどが展示されていました。

サイン会開始前に藤田さんが鶴田正已町長へ寄付金を手渡しました。今回のサイン会には500人以上の応募があり、当日は抽選にもれた人も見学に来場。サイン会が始まると藤田さんは参加者がリクエストしたキャラクターを色紙に描いていました。描き終わるまでの間、藤田さんが作品のストーリーを解説し、参加者は自分の好きなキャラクターへの思いを熱弁。サインには「頑張れ！」「幸せになって」などと、応援メッセージが添えられ、ファンがそれぞれ色紙を見せ合ったり、写真を撮ったりして楽しんでいました。

サインが終わると藤田さんは「来てくれてありがとう」と笑顔で参加者と握手を交わしていました。参加した永口夕美子さん（神奈川県）は「20年以上、ずっと藤田さんのファンで初めてサインをもらった。今回のサイン会はとてもアットホームな雰囲気でファンの人ともふれあいながら楽しむことができた」と話していました。

藤田さんは「礼儀正しく優しい読者の人ばかりで、気持ちよくサインができた。ゆっくりとした時間でサイン会が進行し、肉体的にも余裕があった。どんな時でも、災害で困っている人がいらっしゃるのは心が痛いこと。特に漫画を読んでくれる子どもたちが笑えないのはとてもさみしい。1日でも早く、皆さんの笑顔が戻ることを願っている」と話していました。

1 一筆一筆来てくれたファンへ感謝の気持ちを込めて描いていく。藤田さんのあたたかいイラスト 2 会場の黒板には藤田さん直筆のイラスト。台風接近で一週間延期となり、心待ちにしていたファンをイラストで歓迎した 3 熊本を思い、寄附を町長へ手渡した藤田さん 4 サインをもらいともに喜び合う参加者 5 親子でサインをもらうファン。大人から小さな子どもまで多くの人を魅了している

3

2

1

5

4

レジ打ちや掃除などで接客のやりがいを学んだ（ファミリーマート湯前店）

No.2 湯前中2年生が職場体験

「働く喜び」を知る

湯前中学校（迫田正純校長）の職場体験は9月7、8日に、湯前町と多良木町の13事業所で行われ、2年生29人が働くことのやりがいを味わいました。

生徒たちが地元で働くことの苦労や喜びを学べるようにと、毎年行われ、保育園や小売店、消防署、飲食店などに分かれて体験しました。上球磨消防署では、二人が救助のための道具の使い方や、消化器の操作などを体験。中礼友志くん（同校2年＝野中田2）は「消防署の人はきびきび動いていたので、自分も作業が遅れないように行動した。力仕事が多く、とても疲れたが、救助には必要なことだと思った。普段できないことを体験できたので良い経験になった」と話していました。

球磨プレカット㈱では井上貴斗くん（中里2）と上米良拓くん（植木）が木を切断するための機械の操作体験や家を建てるお客さんへ渡すための資料作り、現場や建築中の家の見学などをしました。井上くんは「機械を使うことが多く、けがをしないように周りを見ながら作業した。機械でできるところはすべて機械で木材をカットしていて、小さいものを組み立てたとき、つなぎ目がキレイにはまり、おもしろかった。家の柱や板など商品を作るところなので、ていねいに作業しなければいけないと思った」と話していました。

レストランの厨房で皿洗いをする生徒たち（湯楽里）

消防署で消火器の使い方を体験する生徒

雨が降ったり止んだりする中、たくさんの人が会場に足を運んだ

No.3 ゆのまえ観月祭

たくさんの「食」や「イベント」に来場多数

中秋の名月に合わせて「ゆのまえ観月祭」が9月17日に湯前駅レールウイングで開かれ、町内業者のバザーやステージイベントを目当てにたくさんの人が会場に足を運びました。

観月祭は湯前町観光物産協会（上米良秀人会長）とくま川鉄道㈱が主催。会場では綱引きや輪投げが行われ、景品を手に入れようと子どもたちが楽しんでいました。町内業者が生ビールや唐揚げ・スイーツなど、さまざまなバザーを出展。１枚５００円で買うことができるバザー券にはハズレ無しの抽選券がついていて、多くの来場者が抽選会場に並んでいました。

くま川鉄道が運行する「田園シンフォニー」が午後7時19分に到着。雨が降ったり止んだりとあいにく月は見えませんでしたが、ステージには手づくりの月のモニュメントが飾られ、来場者はエイサーやハーモニカの演奏、「グリとグラ」によるギターと歌「デイベロップ」のダンスなどのステージイベントも楽しんでいました。

1 傘を差してステージイベントを楽しむ子どもたち 2 各種景品が当たる抽選に並ぶ来場者たち 3 ヨーヨー釣りなど子どもが楽しめる出店も

2016湯前ぶどう祭り

おじさん！これ、どれぐらいの重さなの？教えてよ！

さぁ～て、どれぐらいだろうね～？触って当ててみてごらん？

第5回湯前ぶどう祭り（上米良秀人実行委員長）は8月20日に湯前駅レールウィングで行われ、町内外からたくさんの人が特産品のブドウやスイーツを買い求めていました。

「湯前ブドウ」を町内外に広くPRするために、湯前町観光物産協会が主催、町内のブドウ生産農家8戸が組織するブドウ部会（大谷茂喜部会長）、町、JAくまなどが協力。ブドウの直売会ではゴルビー、巨峰、すい峰、シャインマスカット、ベリーA、ハニーシードレス、ピオーネ、ガーネットなどの種類が販売されました。

「ブドウの重さ当てクイズ」では、11種類23房のブドウが並び、来場者がそれぞれ重さを予想。会場内では大福やぜリー、ソフトクリームなどブドウを使ったスイーツが満載でした。

1 ブドウの重さ当てクイズは生産者との駆け引きも大事？ 2 かっこよく、美しい。ディベロップのダンス 3 一緒にブドウの重さを考え合う親子 4 ブドウの直売会に並ぶ来場者 5 おいしそうなスイーツを前に舌を「ぺろり」 6 住民による太極拳の披露 7 湯前で作られるブドウが勢ぞろい。新たなブドウの魅力に出会えるチャンス 8 会場に立ち並ぶ絶品スイーツ 9 お買い得な直売会では大勢の人が箱買いをした 10 会場を盛り上げるバンド演奏 11 会場は多くの人でにぎわっていた 12「おいしい焼きそばを届けます！」気合いを入れて麺を焼く青年団員 13 子どもにもていねいな説明を心がける生産者

Close up

湯前には素敵なお礼品があります。ぜひ知り合いに紹介してみませんか!?

No.1

湯前町、「ふるさと納税」急増中です！

たくさんの応援ありがとうございます

昨年12月から始まった本町の「ふるさと納税」がことし4月から急増しています。

ふるさと納税は自分が育ったふるさとや応援したい市町村に寄附をし、申告することで税金の一部が控除され、お礼として地域の特産品などがもらえるものです。

4月から7月の間に997件1451万円の寄附がありました。6、7月には町の特産品のブドウが多くの割合を占める人気ぶり。平成26年度は124万5000円、平成27年度は359件で961万円でしたが、この4カ月間の寄附の件数と金額は人吉球磨郡市で一番多くなっています。いただいた寄付金は「活き活きと輝き、誇れる町ゆのまえ」の実現のための財源として大切に使わせていただきます。

町には素敵なお礼品がたくさんあります。町外の知り合いにも、ぜひふるさと納税をすすめてみませんか!?

郡市のふるさと納税の状況
H28年４月～７月

	町村名	件数	金額
1	**湯前町**	**997件**	**1451万円**
2	錦町	608件	1006万円
3	あさぎり町	466件	858万円
4	相良村	3件	422万円
5	人吉市	217件	415万円
6	多良木町	169件	274万円
7	山江村	82件	174万円
8	球磨村	9件	21万円
9	五木村	5件	6万円
10	水上村	3件	4万円

寄付金額と件数の前年度比

	H28.4月～7月		H27.4月～H28.3月		比較	
	寄附件数	寄付金額	寄附件数	寄付金額	寄附件数	寄付金額
ポータルサイト	990件	1306万円	339件	684万円	651件	622万円
窓口	7件	145万円	20件	277万円	−13件	−132万円
合計	997件	1451万円	359件	961万円	638件	490万円

湯前町のふるさと納税はこちらから見ることができます。

■ふるさと納税サイト「さとふる」
https://www.satofull.jp/town-yunomae-kumamoto/

INTERVIEW
林　展弘（はやし　のぶひろ）さん（49＝下城）

ふるさと納税制度が始まったころに「この地域の返礼品に球磨焼酎がない！」と知人に言われたことがあります。そんなとき、タイミング良く町からふるさと納税のお礼品を出してみないかという話があり、ことし4月からやってみることにしました。

始める前は「売れるのは最初だけ」というイメージもありましたが、ありがたいことに定期的に商品が出続けています。熊本地震後、復興のためにふるさと納税をする人も多いようです。

宣伝や広告には莫大なお金がかかりますが、ふるさと納税は商品を知ってもらい、その良さを口コミで広めてもらえる効率の良いプレゼンテーションの場になっていると思います。町外へ転出し、なかなか地元に帰れない人もいます。そんな人がカタログに載っている湯前の商品を見て、湯前のことを思ってくれるような望郷心を呼び起こすものにもなります。

品数なども考えながら、今後はお礼品の種類も考えていこうと思います。私たちも町の発展に少しでも協力したいという気持ちでいます。

お礼品をチェック！

濃厚でパワフル。うまみ溢れる味わいが口の中に広がる逸品
林酒造・球磨焼酎「熊本城」「原酒ごくらく」

米焼酎のトップブランドと言えば球磨焼酎。産地が名前になった世界的なブランドの一つです。林酒造場は創業江戸中期と最も古い蔵元の一つと言われ、「これぞ球磨焼酎」という味を楽しむことができます。

○熊本城（常圧蒸留・長期樽貯蔵）
極楽の常圧古酒をさらに古樽で３年間貯蔵した逸品です。深く濃厚な味わいが楽しめます。
○720ﾐﾘﾘｯﾄﾙ、アルコール度数　35度

○原酒ごくらく（常圧蒸留・古酒）
米のうまみを十分に引き出した常圧焼酎を、水を1滴も加えない原酒のままびんに詰めてあります。コシの強い、昔ながらの球磨焼酎の本流です。
○720ﾐﾘﾘｯﾄﾙ、アルコール度数　40度（原酒のため仕込みの度に変化します）

販路を広げ、特産品をPRしませんか!?
協力事業者募集中！

お礼品に協力していただける事業者を募集しています。宣伝や販路拡大の機会にぜひ申し込んでみませんか？お問い合わせは湯前町役場総務課企画振興係（TEL：0966-43-4111）までお願いします。

担当：勘米良、射場（地域おこし協力隊）

Close up No.2

熊日金婚夫婦表彰状伝達式・ダイヤモンド婚夫婦表彰式

夫婦そろって節目を祝う

平成28年度熊日金婚夫婦表彰状伝達式とダイヤモンド婚夫婦表彰式は９月14日、湯前町保健センターで開かれ、金婚夫婦（結婚50年）11組とダイヤモンド婚夫婦（結婚60年）３組が出席。長年支え合って地域に貢献してきた功績に表彰状や記念品が贈られました。

金婚は昭和41年度、ダイヤモンド婚は昭和31年度に結婚し、町に住んでいる夫婦が対象で本年度、金婚夫婦は11組、ダイヤモンド婚夫婦は５組。ダイヤモンド婚夫婦へ表彰状を手渡した鶴田正已町長は「50・60年の節目を夫婦二人おそろいで迎えられたことはとてもすばらしいこと。皆さんのたくさん苦労と努力があって町は今の豊かさがある。その思いをしっかりと次世代に伝えていただいて、これからも元気に過ごしていただきたい」とあいさつしました。

式典に出席した11組の金婚夫婦

ダイヤモンド婚表彰を受賞した３組

1 鶴田町長から記念品を受け取るダイヤモンド婚夫婦 2 真心込めて昼食を手がけた食生活改善推進委員 3 会話も心も弾んだ昼食

出席した14組の夫婦は食生活改善推進員（亀山あやめ会長）が真心を込めて作った料理で会食。出席者を代表して深水俊市さん（73＝野中田3）は「今があるのは妻のおかげ。これまでいろんな迷惑をかけてきたが、とても感謝している。これからもダイヤモンド婚を目指して、二人で幸せな人生を送りながら町の発展のためにも協力していきたい」とあいさつしました。

金婚夫婦（結婚50年・11組）	
髙木　喜一・信子 さん	（上村）
那須　惠一郎・和子 さん	（上村）
椎葉　三人・ミトメ さん	（馬場）
森下　俊次・ヒロ子 さん	（野中田3）
久保田　好・秀子 さん	（野中田1）
酒井　司・桂子 さん	（植木）
椎葉　房市・スミカ さん	（野中田3）
深水　俊市・博子 さん	（野中田3）
中礼　光男・希久香 さん	（野中田3）
石見　紀二六・早子 さん	（瀬戸口）
池田　肇夫・タメ子 さん	（下村）

ダイヤモンド婚夫婦（結婚60年・5組）	
東　登・ツギ子 さん	（中里2）
荒木　忠利・六女 さん	（中猪）
堤田　初雄・セジ子 さん	（下染田）
源島　友喜・トミ子 さん	（馬場）
山本　武馬・町子 さん	（浅鹿野）

100歳到達者表彰

3人の長寿を祝う

本年度100歳になる町民の表彰が９月13日に町内２カ所で行われ、松野ミカさん（99＝上里３）と安藤文さん（100＝福寿荘）、池崎武子さん（99＝福寿荘）に内閣総理大臣からの表彰状と町からの記念品が贈呈されました。

熊本県球磨地域振興局保健福祉環境部副部長が内閣総理大臣の表彰を３人に伝達。福寿荘では安藤さんと池崎さんを祝おうとたくさんの利用者が集まっていました。鶴田町長は「それぞれ家族の愛情を受けられ、無事100歳になられた。ここにお集まりの皆さんも100歳を目指して、健康に過ごされることを願っている」とあいさつしました。

95歳まで畑仕事に出向き、今も好き嫌いすることなく三食きちんと食事をとって健康を保ち続けている松野さん。自宅で表彰を受け「ありがとうございます」とお礼を伝えていました。表彰に立ち会った娘の千代子さん（60）は「いろいろ苦労もあったと思うが、だれもが100歳まで生きられるわけではない。長生きしてくれる母は私たちにとっても希望になっている。ぜひ、東京オリンピックを目指して、長生きしてほしい」と笑顔で話しました。

自宅で表彰を受けた松野さん

町長から記念品を受け取る池崎さん

家族と賞状を受け取る安藤さん

9月16日（金）

栗原泉さんが代表1500㍍で大会新

平成28年度球磨人吉中体連秋季陸上大会

どんどん後続を引き離していき、大会新記録を樹立した栗原さん

平成28年度球磨人吉中体連秋季陸上大会は9月16日に多良木町多目的総合グラウンドで開かれ、郡市内の各中学校の代表選手が出場。湯前中学校は女子・代表1500㍍に出場した栗原泉さん（同校3年＝上染田）が大会新記録となるタイムで優勝するなど、全員が全力を尽くしていました。

代表1500㍍に出場した栗原さんはゴールに近づくにつれて、どんどんスピードを上げていき、後続を突き放しました。4分50秒5のタイムは大会新記録。栗原さんは代表800㍍にも出場し、見事2冠を達成しました。そのほか湯前中は、女子低学年の部400㍍リレーで3位になるなど、それぞれ限界まで力を出し、奮闘していました。

■競技結果

女子・代表1500㍍
①栗原　泉　4分50秒5　※大会新

女子・代表800㍍
①栗原　泉　2分26秒2

女子・低学年400㍍リレー
③湯前中　57秒9

男子・代表100㍍
④本村　斗　11秒9

8月26日（金）

発達障害の理解を深める

特別支援連携協議会研修会

湯前町特別支援連携協議会（中村和弘会長）の研修会が8月26日に湯前町保健センターで開かれ、約80人の参加者が発達障害について理解を深めました。

研修会は同協議会が主催し、保育園や小中学校の保護者、教師、地域住民などが参加。中村会長は「町の特別支援教育がさらに充実するよう、今日の講演を日々に活かしてほしい」とあいさつしました。

「わかってほしい　学び方のちがい～発達障がいってなんだろう？～」をテーマに熊本県南部発達障がい者支援センター「わるつ」の副センター長で相談員の西坂亮子さんが講演しました。西坂さんは発達障害の種類や特性などを紹介し、その特性に合せた支援の仕方を、相談員としての経験を踏まえて参加者に分かりやすく伝えていました。

発達障害の理解を深めた参加者

9月11日（日）

多良木姫愛来さんが大舞台で準V

第37回天神旗少年空手道大会

賞状とメダルを手に持ち喜ぶ多良木さん

第37回天神旗少年空手道大会が9月11日に福岡県の日本経済大学体育館で開かれ、本町の空手クラブ「陽心館」（藤岡孝史代表＝20人）の多良木姫愛来さん（湯前小3年＝上村）が低学年女子・組み手の部で見事準優勝を果たしました。

九州中の選手が集う大きな大会で（公財）太宰府天満宮崇敬会が主催。低学年女子組み手の部（小学1～3年生）には32人が出場しました。多良木さんは8歳から空手を始め、1年で県大会優勝、全国大会に出場するなどめざましい成長をみせています。

陽心館では保育園児から大人までが週3回、夜間に2時間ほど練習。多良木さんは「みんなで練習することがおもしろい。2位になれてうれしかったけど、優勝したかった。もっと全国で活躍できる選手になれるよう頑張りたい」と話していました。

9月11日（日）

みんなで祝える喜び

湯前町敬老会

記念品を手渡す橋田会長（右）と喜ぶ参加者

湯前町敬老会は9月11日に農村環境改善センターで開かれ、75歳以上の町民約330人がアトラクションや食事を楽しみました。

敬老会は湯前町地域婦人会（橋田實子会長）が主催。ことし75歳以上になる町民は943人で、参加者全員に記念品が贈られたほか、90歳以上と、95歳以上の参加者にはお祝いの品が渡されました。参加者を代表して谷口允惠さん（78＝野中田2）が「みんなが一つの場所に集まることができた。準備していただいた婦人会の皆さんを誇りに思う。健康寿命を延ばしながら、また来年も皆さんとお会いしたい」とあいさつしました。

式典後は多良木警察署の警察官を講師に「振り込め詐欺防止」について学び、参加者は昼食を食べながら、天草市出身の歌手「門口公将」さんの歌謡ショーを楽しんでいました。

9月11日（日）

湯前クラブ、初Vで九州大会へ

全九州実年軟式野球熊本大会

圧倒的な点差で初優勝をつかんだ湯前クラブ

第15回全九州実年軟式野球熊本県大会の決勝戦が9月11日に人吉市川上哲治記念球場で開かれ、熊本市のウィードと対戦した湯前クラブ（川崎菊男監督）が8対1の6回コールドゲームで初優勝を果たし、2度目となる九州大会の出場権を獲得しました。

大会はトーナメント方式で、ことし50歳以上になる選手でつくられた16チームが出場。優勝、準優勝の2チームが九州大会に出場できます。決勝戦、初回に1点を先制されますが、3回裏、内野ゴロの間に1点を返し同点、スクイズや4番田爪重勝選手（49＝上里3）の2点タイムリーなどで一挙5点を追加。投げては、先発した廣末透選手（53＝田上）がその後得点を許さず完投し、初優勝を決めました。川崎監督は「今回は熊本県チャンピオンとしての出場。県代表として九州大会でも優勝したい」と話していました。

1 2016ゆのまえ漫画フェスタ開催!!

と　き：11月13日(日)
ところ：湯前まんが美術館一帯

TRUE&ChouCho(トゥルー&チョウチョ)
アニソン
スーパーライブ
午後2時～

今回の漫画フェスタのメーンイベントはTRUE&Choucho(トゥルー&チョウチョ)のアニソンスーパーライブ。「STEEL-鋼血の絆-」(機動戦士ガンダム　鉄血のオルフェンズ)など歌うTRUE(唐沢美帆(からさわみほ))。本名「唐沢美帆」で歌手活動していた月９の挿入歌「Way to　Love」が大ヒット。２年前からアニソン歌手として活動し大きくファン層を広げています。平成23年にメジャーデビューしたChoucho。代表作には「優しさの理由」(氷菓)、「Dreamriser」(ガールズ&パンツァー)などがあり、ジャンルを問わないナチュラルなツヤのある歌声で多くのアニメイベントに出演しています。二人の圧倒的な歌唱力をたっぷりとお楽しみください。

うえやまとち&村枝賢一&東毅&関智一　人気漫画家・声優が来場!!

人気漫画家・人気声優も駆けつけ、漫画フェスタを盛り上げます!!前日も前夜祭としてトークショーを開催!!ぜひ、ご来場ください。

■前夜祭
と　き　　11月12日（土）　午後３時～　　ところ　　農村環境改善センター

■漫画家
村枝　賢一(むらえだ けんいち)　芦北町出身
代表作「仮面ライダーSPIRITS」、「俺たちのフィールド」、「妹先生　渚」など

東　毅(あずま たけし)　熊本市出身
代表作「超弩級少女4946」、「電波教師」など

■声　優
関　智一(せき ともかず)　東京都出身 ※前夜祭のみ
出演作「ドラえもん」骨川スネ夫役、「のだめカンタービレ」千秋真一役など

2 湯前町議会議員一般選挙が11月20日に行われます

投票時間

午前７時～午後６時
・投票入場券を持参してください。
（無くしたり、忘れたりしても、
　投票することはできます）

期日前投票
不在者投票

期　日：11月16日（水）～19日（土）
時　間：午前８時30分～午後８時まで
場　所：湯前町保健センター機能回復訓練室
携行品：投票所入場券

3 湯前町議会議員一般選挙立候補予定者説明会を開催します

■ **日　時**　10月24日（月）　午後１時30分～　■ **場　所**　湯前町役場洋会議室
■ **携帯品**　筆記用具・印鑑

※今回から選挙広報を発行する予定です

4 11月16～20日 期日前・当日投票立会人を募集します！

選挙をもっと身近なものに感じてもらえるよう、投票立会人を募集します。

【投票立会人】
各投票所で、投票事務が公正・適切に行われるように立ち会う人のこと。

【応募資格】
・湯前町に住んでいて、町の選挙人名簿に登載され、選挙権がある人。
・投票期間中、いつでも従事ができる人。

【応募方法】
選挙管理委員会事務局（湯前町役場総務課）に備えてある「投票立会人申込書」に必要事項を書いて、提出してください。**申込時には印鑑をお持ちください。**

【応募期間】
10月20日（木）午後５時まで

【立会期間・時間・場所】
期間：（期日前）：11月16日～11月19日の４日間のうち１日　（当　日）：11月20日
時間：（期日前）：午前８時30分から午後８時まで　（当　日）：午前７時00分から午後６時まで
場所：（期日前）：湯前町保健センター　（当　日）：各投票所

【報　酬】
期日前立会人：日額9,500円（※支給額は源泉徴収後の金額となります）
当日立会人　：日額10,700円（※支給額は源泉徴収後の金額となります）

【その他】
日程などを選挙管理委員会が調整し、応募者に別途通知します。応募者多数の場合は抽選になります。

<お問い合わせ先>　湯前町選挙管理委員会（湯前町役場総務課内）　TEL０９６６－４３－４１１１

湯前のよか✶とこ発見！

～地域おこし協力隊です～

今月のリポーター ✶ 森田　明大（あきひろ）

暑い夏に見られる水たまりはまるで「砂漠のオアシス」のよう

灼熱の中、追いかけっこに白熱　～逃げる水たまり～

秋が近づいてきましたが、今回はまだまだ暑かった８月の写真を１枚。「湯前の夏」を探しに町内を探検中のこと。外は快晴。息をするのが苦しいほど暑い日に、まっすぐ伸びた道路を車で走っていると、数十メートル先に大きな水たまりが。そのまま車を走らせますが、なかなか近づけません。先の方に止まっている車が水たまりに映り、鏡のようにも見えます。この水たまりの正体は「逃げ水」です。この逃げ水は蜃気楼（しんきろう）の一種で、太陽の日差しで熱くなった道路と冷たい空気の境目で光が屈折して、水があるように見えます。追いかけても追いつけず、水が逃げているように見えるのでこの名前になったとか。「この辺に水たまりがあったなー」と思い、見てみると、そこはカラカラに乾いた道路。ふり返ってさっきまでいた場所に大きな水たまりがあり、まるで水たまりと追いかけっこしているようでした。この逃げ水は、直線道路でよく見られる現象で、夏の風物詩となっています。

最近は涼しくなり、もう逃げ水を見ることはできません。来年の夏に、逃げ水と追いかけっこをしてみてはどうでしょうか？次は秋を感じられる写真を撮りに行こうと思います。小さい秋、見つけに行ってきます！

今月のゆのまえがお　庄籠（しょうごもり）　美乃（みの）さん（47＝中里１）

秋のスイーツを笑顔で販売する庄籠さん

「笑顔がすてき」「何かＰＲしたい」などたくさんの人を待っています！（総務課　地域おこし協力隊まで　TEL 0966-43-4111）

ひとこと「和三盆糖を使ったスポンジに、栗の渋皮煮をくるんだロールケーキ『和三栗』もおすすめです♪」

ほかにもゆのまえ情報がいっぱい！くわしくは湯前町総合情報サイト、ゆのまえかじり内の「ゆのまえがお」へアクセス！

https://www.yunomae-kaziri.com/

（ ゆのまえかじり と検索してもアクセスできます）

「 秋の色は湯前色？ 」

協力隊のゆのまえ暮らし（隊員がゆる～く近況報告）

最近、ドローンを飛ばして町の風景を空から撮影しています。

毎日のように町の景色が変わりとてもおもしろいのですが、特に８月から９月にかけての田んぼの変化は最高!あたり一面きれいな緑色だった景色が、９月に入り落ち着いた黄色に変わってきています。これまで田んぼの色の変化をあまり見たことがなかったのですごく新鮮でした。

個人的に湯前は緑色や黄色というイメージなので、（ゆっくんの服の印象かな？）湯前らしい色になってきているのではないでしょうか。ホームセンターにはすでに収穫用品が並んでいました。これからお米が収穫されるのが待ち遠しいです！湯前に来てもうすぐ１年。まだまだ新しい発見がありそうで楽しみです。（森田）

緑色から黄色へ。秋は湯前らしい季節かもしれません

読書のススメ

中央公民館図書室

芸術に生きる者の葛藤と不器用な戦い

明日のアーティストを目指し、才能が集う「東京藝術大学」。講師として赴任した語り手が、そこで目にしたものは！？芸術を夢見て生きる学生たちの葛藤と不器用な闘い。著者が講師として５年間を過ごした東京藝術大学を舞台に、彼らが日夜起こす事件に驚きながら、共に生きた時間をあたたかな眼差しで綴る「120%の青春小説」。

東京藝大物語
茂木 健一郎（著）　講談社

STAP細胞騒動の真相は

真実を歪めたのはだれだ？STAP騒動の真相、生命科学界の内幕、業火に焼かれる人間の内面をつづった衝撃の手記。

あの日
小保方 晴子（著）　講談社

建物や電車が交差する不思議な世界の絵本！

おとうさんのおべんとうをとどけよう！ルイくんが駅で電車を待っていると、大きな大きな電車がやってきた。のってみると、家やお店、図書館があって、小さな電車まで走っているふしぎな電車だった。

おおきなでんしゃ
座二郎（著）　あかね書房

映画「オデッセイ」原作

有人火星探査が開始されて３度目のミッションは、猛烈な砂嵐によりわずか６日目にして中止を余儀なくされた。だが、不運はそれだけで終わらない。火星を離脱する寸前、折れたアンテナがクルーのマーク・ワトニーを直撃、彼は砂嵐のなかへと姿を消した。不毛の惑星に一人残された彼は限られた食料・物資、自らの技術・知識を駆使して生き延びていく。

火星の人〔新版〕（上）
アンディ・ウィアー（著）、小野田 和子（翻訳）　早川書房

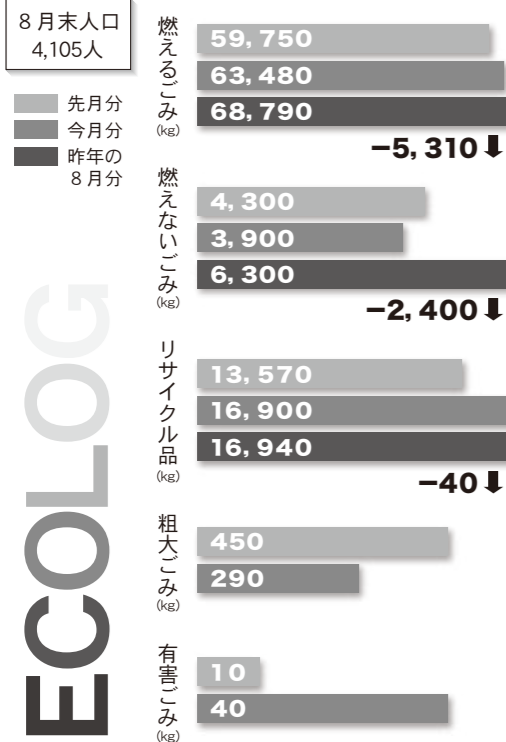
〇平日　８：30～17：00
〇土日・祭日　９：30～17：00
※貸出期間は２週間で、一人５冊まで。

［お問い合わせ］中央公民館
TEL0966-43-2050

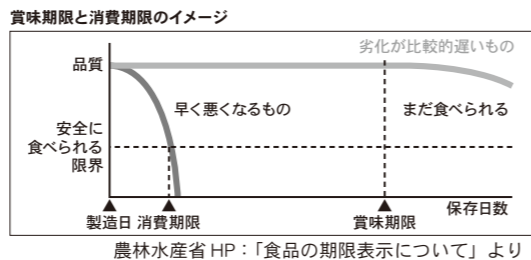
消費期限と賞味期限

ECOLOG

8月末人口 4,105人

区分	先月分	今月分	昨年の8月分	増減
燃えるごみ（kg）	59,750	63,480	68,790	−5,310⬇
燃えないごみ（kg）	4,300	3,900	6,300	−2,400⬇
リサイクル品（kg）	13,570	16,900	16,940	−40⬇
粗大ごみ（kg）	450	290		
有害ごみ（kg）	10	40		

まだ食べられる食品を捨ててはいませんか？正しい知識で食品をムダなく食べキリ・使いキリしましょう。

消費期限：期限を過ぎたら食べない方が良い期限（安全性の保証期限）
賞味期限：おいしく食べることができる期間（おいしさの保証期限）

農林水産省HP：「食品の期限表示について」より

「賞味期限切れ」＝「捨てなきゃ」ではありません！

期限表示の意味を正しく理解して、食品のムダを減らす努力も大切ですね。廃棄による社会的なコストも考えながら、買い物、保存を行うようにして、環境にも気をつけましょう。

リサイクルステーションからお願い

＊リサイクルは、「きれいなもの」が基本です。

＊汚い物、不燃物は持ち込まないよう、きちんと分別をお願いします！

※10月の不燃物収集は**５、19日**です。（第１・３水曜日）
※**10月10日（月）**祭日は、ハッピーマンデーでいつもどおり収集します。

個人会員、支部復活OK！
入ってみらんね、婦人会に

婦人会だより No.39

湯前町地域婦人会
会長 橋田 實子

異常なまでの猛暑が続いたことしの夏。ことしはたしかに異変が起きているような気がします。大気の状態も不安定で突然の雷雨や次々と日本列島を襲う台風など…
心穏やかな毎日になることを願うばかりです。

■８月～９月の行事

8月27日(土) ★日赤奉仕団として
災害ボランティア設置訓練事業に参加（五木村保健センター）

①ハイゼックス米の非常食の準備　②三角巾を使った応急手当の仕方
（三角巾がないときには使い古しのストッキングがいろんな役に立つことを知りました）

9月11日(日) **第66回敬老会**（農村環境改善センター）

講話「振り込め詐欺防止について」
多良木警察署生活安全課より

アトラクション 門口(かどぐち)公将(きみすけ) 歌謡ショー

牛深出身の若手演歌歌手に、良く知っている懐かしい歌をたくさん歌ってもらい、楽しんでもらいました。

これから

10月20日(木) **農芸学院運動会**

10月23日(日) **映画「ペコロスの母に会いに行く」**（農村環境改善センター）
1回目 午前10時～
2回目 午後２時～
チケット 1000円 ※たくさんのご観覧をお待ちしています。

10月31日(月)～11月1日(火) **九州地区婦人会大会 in 熊本**

戸籍の窓

平成28年８月１日～平成28年８月31日

ご結婚おめでとう

勘米良 康隆（上村）
♥
慶田城 吏那（沖縄県）

椎葉 裕明（下村）
♥
開谷 楓（広島県）

源島 勇樹（馬場）
♥
山下 春奈（佐賀県）

たんじょうおめでとう（うぶごえ）　保護者名

藤倉(ふじくら) 吏杜(りと)　優太（野中田３）
福江(ふくえ) 希乃香(ののか)　寿（下里）

ご冥福をお祈りします

長野 勝義（野中田２）
兼田 京子（瀬戸口）
森下 直人（馬場）
南 晃（野中田２）

香典返し

長野 博子（野中田２）
中尾 八代子（人吉市）

保健師だより

口の中の健康は全身の健康

～湯前町健康増進計画ができました～

今回は「歯と口腔(こうくう)の健康」についてみていきましょう。私たちは生きていくために必要なエネルギーを食事で摂っています。歯と口腔が健康で、しっかりかむことで食物の栄養素をよく吸収することができます。つまり、歯や口腔の健康は全身の健康の入り口といえます。かみこなしたり、飲み込んだりする機能は健康寿命に大きく貢献する部分。「よくかむことで認知症予防につながること」や「歯周病と糖尿病の関係」についても分かってきています。

歯と口腔の健康のスローガン

「食べたら磨こう！」
「よーく噛もう！」
「かかりつけ歯科医で定期的に口腔を診てもらおう！」

町民みんなでがんばる項目

- 家族全員で歯磨きの時間をつくり、食後の歯磨きを習慣化します。
- 歯ブラシだけではなく、歯間ブラシやデンタルフロスを使います。
- バランスのよい食事を心がけ、間食の量や時間回数を決めます。
- 財布、携帯と一緒に「歯ブラシ」を持ち歩き、歯磨きの習慣をつけます。
- 食事は、家族で楽しく会話を楽しみながら、ゆっくりよく噛んで食べます。
- フッ化物の効果を学び、むし歯予防に活かします。
- かかりつけ歯科医を持ち、最低でも年２回は家族全員で歯科健診を受けます。
- 家族・親戚・地域・友達全員で乳幼児期のむし歯予防に取り組みます。
- むし歯菌は大人から子どもに感染することや妊娠中の食生活が子どもの歯の質に影響を与えることなどを理解します。
- 自分の「大切な人」の歯や口腔は健康か？歯磨きチェック・歯科健診・フッ化物塗布をすすめるなどお互いに声をかけます。
- 食後の歯磨きの習慣化、入れ歯の清掃など日ごろの口腔ケアに気をつかいます。

〈湯前町保健センター　　文責　中西〉

［今月の表紙］
日中には暑さが残るものの、朝夕には冷気が流れ込む季節になりました。山々に囲まれ、良く聞こえる鳥の鳴き声や川の音。ハナグリ神社近くの牧良川は冷たく澄んでいて、初秋の心地よさを感じることができました。

編集後記

editiorial note

▼藤田和日郎さんのサイン会。台風で１週間延期になりましたが、全国からたくさんのファンが集結。会場の黒板にキャラクターやメッセージを書いてくださった藤田さん。サイン中も終始ファンと笑顔で語り合っていました。広報用の感想も紙に直筆してもらい（自画像入り）感動する㊡。藤田さんのすばらしい人柄があるからこそ、たくさんの人がその漫画に熱中するのだと思いました。
▼ここ４カ月で伸びてきたふるさと納税。「ぶどう祭り」もあって、改めてブドウの人気ぶりを感じました。ふるさと納税のお礼品の一部を撮影させていただきましたが、どれも欲しくなるものばかり！私自身も知り合いにすすめたくなりました（おすそわけにも期待大）。
▼取材で外に出てみると秋の訪れが風景にも表れてきました。道ばたで彼岸花を見つけ「もう秋か」と夏の終わりを感じました。歩いて季節の移り変わりを感じるのも良いものですね。（㊡）

yunomae 10
Vol.424
OCT.2016
湯前町広報誌

あなたを待っている、秋の出会い―。

道端に咲く彼岸花とクロアゲハ(浅鹿野)

短くなった日の暮れ、心地よい冷気が流れ込む朝。

田畑や草木。まちの風景が秋の色に変わっていく。

さあ跳びだそう。素敵な秋の出会いが待っている。

※ご意見投稿はこちらから

発行/湯前町役場総務課 〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1
発行日/平成28年9月30日 印刷/(有)町田印刷

活き活きと輝き、誇れるまちゆのまえ
広報ゆのまえ10月号

TEL 0966-43-4111 FAX 0966-43-3013
URL http://www.town.yunomae.lg.jp/